

8月9日に松江市で91名の感染患者が確認されました。

【感染患者について】

8日に確認された感染患者（県内30例目、31例目）の濃厚接触者として、立正大学淞南高等学校の生徒及び教員を検査し、感染が確認されたものです。

本件については、松江市が所管しておりますので、詳しいことは松江市のホームページをご覧ください。

【医療提供体制】

松江保健所、立正大学淞南高等学校と協議し、軽症の方40人程度は感染症に対応した医療機関に入院してもらい、症状のない方は学校の寮で療養していただきます。陰性の生徒については、本来は軽症の患者さんが療養していただくために確保した出雲市にある島根県立青少年の家「サン・レイク」に移っていただきます。

県では、感染症に対応した医療機関で253床を確保しており、今回の入院患者さんを除いて200床程度活用できますので、今後、症状のある患者が多数生じた場合でも、十分対応が可能と考えております。

【調査体制等の強化】

現在、クラスター対応のために、立正大学淞南高等学校に医師1名、看護師2名の合計3名を派遣し、指導を行っています。

また、10日以降、松江保健所に、保健師等の専門職員4名、事務職員3名の合計7名を派遣し、調査体制を強化します。